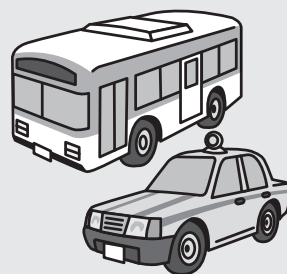


# 住み続けたいまちづくりへの提案

3人でこそ市民の願い実現の確かな力!

## ▶ 高齢者「お出かけ支援」 バス・タクシー運賃補助を

堺市や河内長野市のようにバス・タクシー運賃補助を実施し、高齢者や障がい者など交通弱者の移動を支援します。



## ▶ 国民健康保険、 介護保険の 負担軽減

国保料は、1兆円の国費投入でサラリーマン並みに引き下げられます。



たとえば 富田林市 では

給与  
年収 **400万円**  
4人家族 の場合  
(30歳代の夫婦+子2人)

現行国保料  
44万5900円 → 27万4900円  
**17万1000円**の引き下げ

給与  
年収 **240万円**  
単身者 の場合  
(20歳代)

現行国保料  
20万3700円 → 13万8000円  
**6万5000円**の引き下げ

年金  
収入 **280万円**  
高齢者 夫婦世帯 の場合  
(夫:230万円、妻50万円)

現行国保料  
17万1500円 → 9万800円  
**8万円**の引き下げ



- ▶ 子ども医療費助成18歳まで拡充
- ▶ 市立幼稚園の廃止計画の見直し、3年保育、預かり時間の延長
- ▶ 学校での保護者負担の軽減

## ▶ 富田林病院での救急医療の充実



## ▶ 防災力の 向上

- 防災ラジオの導入
- すべての公共施設を一時避難所に
- 防災用品の分散備蓄を

## ▶ 空家リフォーム助成を実施し、 空き家の有効活用を



日本共産党  
の躍進で

安倍政治にサヨナラ

くらしに希望と安心を

いまからでも、やめさせられます！  
財源はあります！

消費税10%増税中止！

大企業にせめて 中小企業なみの法人税率	4兆円	10%増税分 4.6兆円
大株主優遇税制の是正	1.2兆円	

憲法9条いかし

平和な日本・アジアを！

アメリカいなり F35 戦闘機を 100 機以上購入します。爆買をやめれば認可保育所を増設、待機児解消ができます。



日本共産党 「願い実現」にねばり強く奮闘！

市民の命守れ！

救急医療の最前線、  
富田林病院を守り発展

2007年、富田林での「30病院が搬送受け入れ拒否」報道が、全国的な社会問題となりました。

議員団は市長に、国や大阪府に「医師不足解消」を働きかけることや「富田林病院での救急体制の確保」「関係医療機関との連携」を迫り、産科が復活、2012年には、「お産センター」が完成しました。

府内では維新府政のもとで、住吉市民病院や松原市民病院が廃院になるなど公立病院の閉鎖がすすむ中で、富田林病院の建替事業が始まることは画期的なことです。

日本共産党は、これからも市民の命と健康を守って、さらなる富田林病院での救急体制の充実を求めます。



2021年秋に全面オープン予定  
(イメージ図/富田林病院ホームページより)

保護者の方の願いに  
寄り添い市立幼稚園存続を  
求める「請願書」採択

7つの市立幼稚園を廃止する計画に対して、「反対」運動が広がり、昨秋に1万8千筆を超える署名が市に提出されました。12月市議会に出された幼稚園廃止に反対する「請願書」は、維新議員だけが反対する中、日本共産党3人の議員を含む賛成多数で採択されました。引き続き廃止計画見直しを求めてがんばります。



国保料・介護保険料の  
引き下げ請願書に  
公明・自民・維新が反対

市民団体から、国保料と介護保険料の引き下げや、サービスの充実などを求める請願書が提出され、日本共産党議員団は賛成の討論をしましたが、採決の結果「不採択」になりました。

日本共産党は、市に独自減免継続を求めると、高すぎる保険料の引き下げに力を尽くします。

